

## 【別添】

### 令和8年度エスパック未来中心セミナールーム3間仕切り壁更新業務仕様書

#### 1 業務名称

令和8年度エスパック未来中心セミナールーム3間仕切り壁更新業務（以下「本業務」という。）

#### 2 業務場所

エスパック未来中心（倉吉市駄経寺町212-5）

#### 3 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

#### 4 業務概要

本業務は、エスパック未来中心セミナールーム3に設置されている既設移動パーティションを撤去し、天井設置の既設ハンガーレールを流用したうえで、既設レールに適合する仕様の新規移動パーティションへ更新するものである。

#### 5 業務内容

##### (1) 更新パーティション構成

移動パーティションDP-100S

不燃材料（塗装仕上パネル）：【国土交通大臣認定 NM-5166（1）】

パネル関係	仕上	焼付塗装仕上（メラミン樹脂焼付塗装）
	表面材	溶融亜鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6
	裏打材	石膏ボード（t12.5）・ペーパーコア（t10）
	充填剤	グラスウール（40kg/m <sup>3</sup> ）t50
枠・部材関係	補強	溶融亜鉛メッキ鋼板（SGCC）
	エッジ	アルミニウム合金押出型材（A6063S-T5）
	シールドフレーム	アルミニウム合金押出型材（A6063S-T5）
	滑車	X-3：鋼製ベアリング（CH≤5000且MAX300kg/枚）
	壁レール	アルミニウム合金押出型材（A6063S-T5）
	吊り子・振れ止め	X-3：Lアングル、錆止塗装仕上・リップ溝形鋼（各SS400）
仕上色	天井内下地	錆止（JISK5621 赤錆色）
	レール見切	アルマイトクリア、壁レール・パネルエッジ・シールドフレーム：各アルマイト
	パネル	受注後協議による

詳細は（別紙）セミナールーム3間仕切り壁更新添付資料 参照のこと

##### (2) 現地確認

受注者は、施工に先立ち現地を確認し、既設レール、天井、床、壁等の状態を把握したうえで、適切な施工方法を決定すること。

##### (3) 作業手順等

既設の移動パーティションは、天井ハンガーレールを残し、すべて撤去し既存レールに合せたランナー付移動パーティションを設置すること。

##### (4) 使用説明等

設置完了後、開閉状況を確認し、開閉手順等の使用方法について、説明すること。

##### (5) 既存機器廃棄

更新に際し発生した既存品等の廃棄物は、受注者の負担において引き取りの上、関係法令を遵守し適正に処理すること。

#### 6 業務完了時の提出書類及び検査

本業務完了後、5日以内又は令和9年3月16日のいずれか早い日までに業務完了通知書を提出し、その日から10日以内又は令和9年3月25日のいずれか早い日までに検査を受けること。

#### 7 成果品

業務完了時に、次の事項を記載した完成図書を1部、成果品として提出すること。（併せてPDF等の電子データをメール等で発注者に提出すること。）

（完成図書）

- ・作業報告書（取替部品一覧表、動作確認、試験記録）
- ・作業写真（作業着手前、作業中、作業完了後）

## 8 業務実施に当たっての留意事項

### (1) 施工に必要な資格

受注者は、内装工事に関する専門知識を有し、それらの作業に熟練した者に作業等を行わせること。

### (2) 諸法令に定める所定の手続き等

受注者は、諸法令に定める所定の手続を適正に行うこと。

### (3) 作業日の指定

作業予定日 令和8年11月30日(月)から同年12月4日(金)の間に施工すること。

### (4) 使用材料等

本業務に使用する材料等は、「更新パーティション構成」に従い、作業前に発注者の確認を受けること。

### (5) 既存部分損傷等対応

搬入・搬出の各種作業及び点検・調整に伴い既存部分を損傷等した場合は、速やかに発注者及び施設担当職員に報告し、既成にならない補修すること。

### (6) 不具合対応

発注者が実施する検査を終了した後1年間は、受注者の責任と認められる不良箇所が発生したものについては、受注者の負担で対応すること。それ以外のものについては、発注者及び施設担当職員と別途協議し決定すること。

## 9 その他

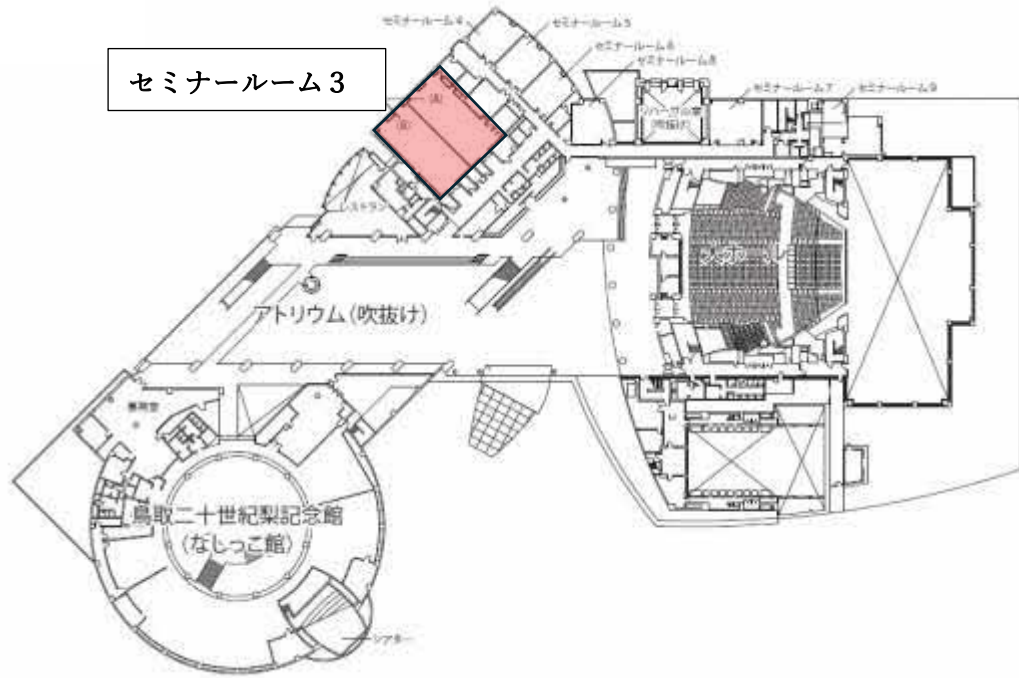
(1) 業務実施に当たっては、発注者及び施設担当職員と十分調整を図ること。

(2) やむを得ない事情により、本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ発注者と協議の上、承認を得ること。

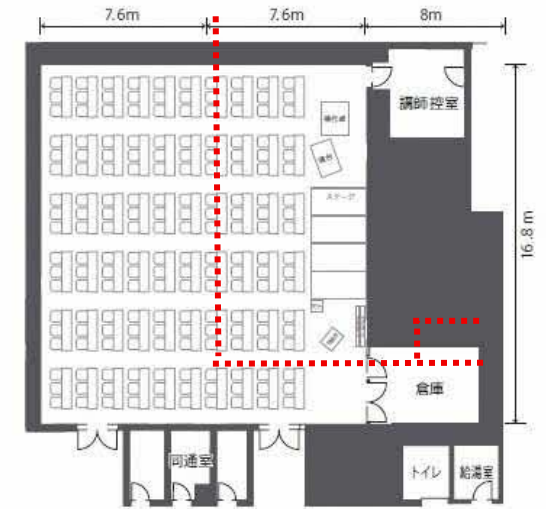
(3) 成果品に係る著作権は発注者に帰属すること。

(4) 本仕様書に記載されていない事項については、発注者の指示に従うこと。

エースパック未来中心 2階平面図



セミナールーム3 (180席・255㎡)



間仕切り壁使用時



▲前方 (72席)

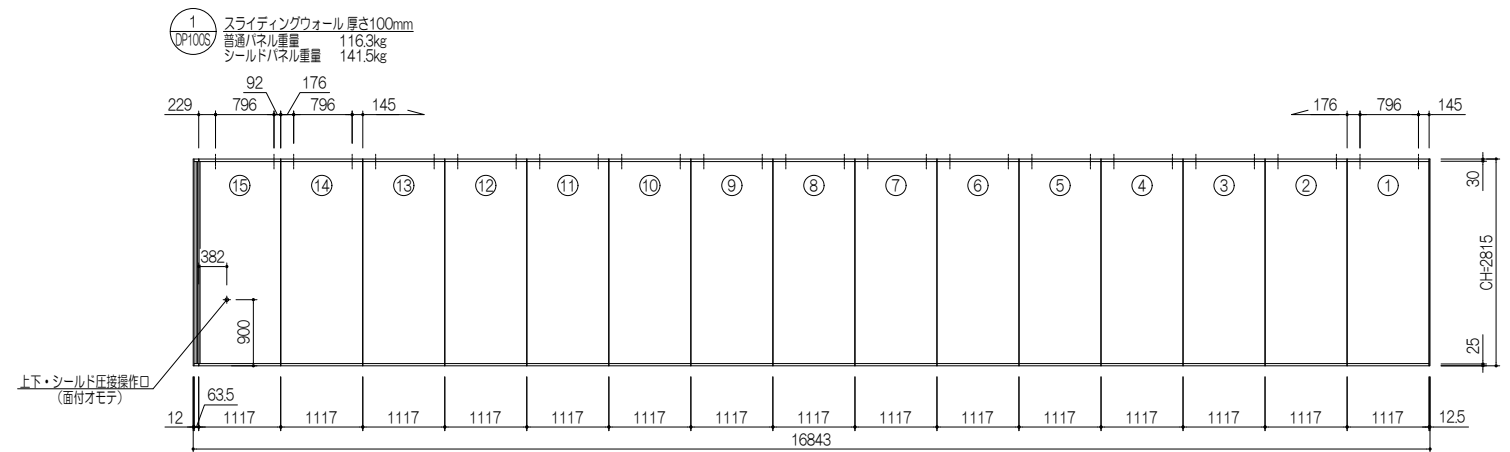
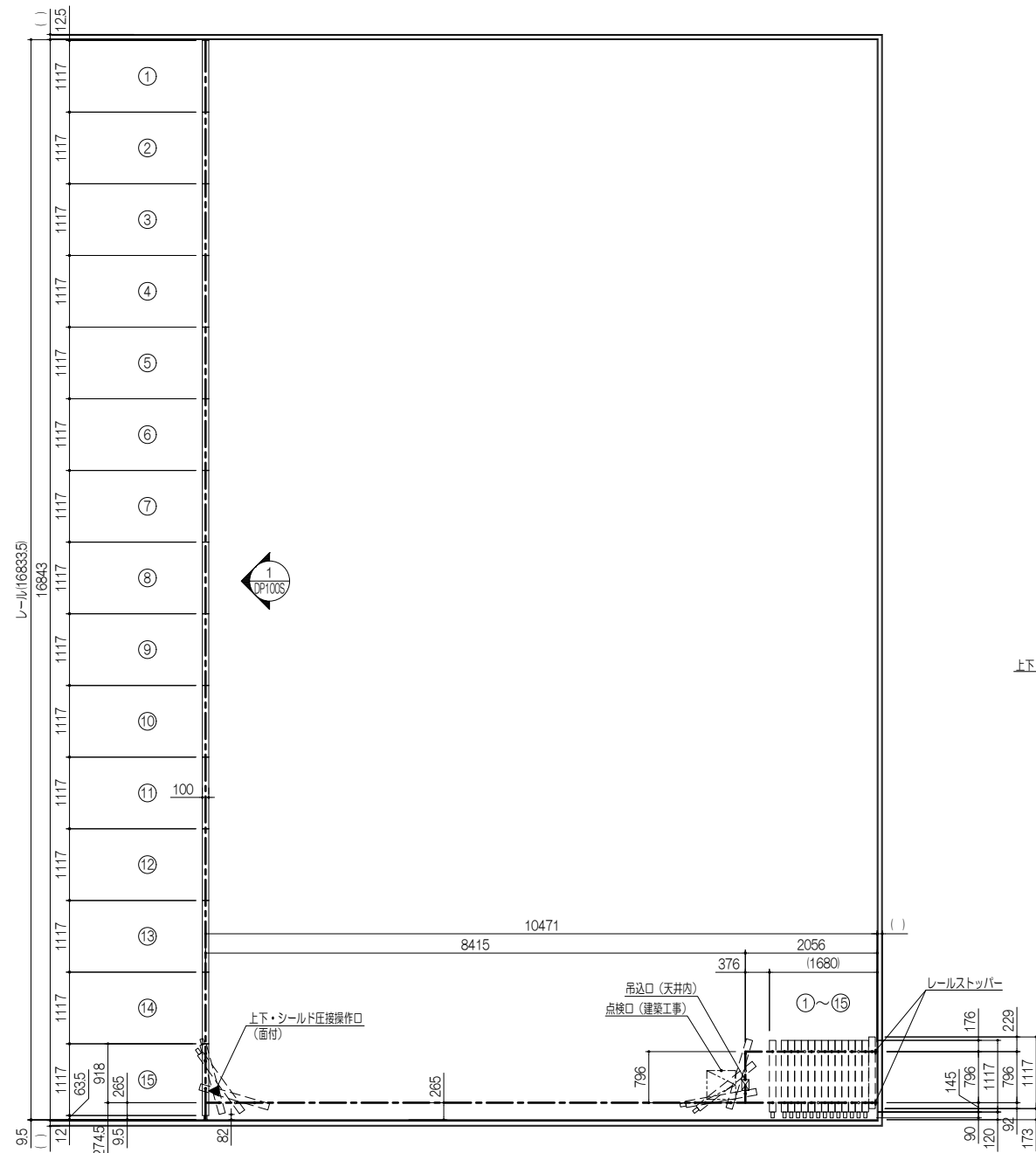


▲後方 (108席)



▲既設間仕切り壁 (倉庫収納時) ▲スライドレール※上図面点線箇所  
 当該設備はスライディングウォール式の可動間仕切りで構成されており、通常パネル13枚 (幅 1,176mm) と調整用パネル1枚 (幅 1,307.5mm) の計 14 枚からなる。全体の長さは 16,645.5mm、高さは 3,000mm、厚みは 110mm で、施設中央で仕切り、利用者のニーズに対応するとともに、遮音性を確保している。

(別紙) セミナールーム3間仕切り壁更新添付資料 2/3 (平面図・展開図)



発行 図番 V251016056	訂正	設計監理	事業所名 ・ 広島営業所	工事名 ・ エースパック未来中心 セミナールーム	製品名 ・ DP100S	図面名称 ・ 平面図・展開図
	施工	受領年月日 作成年月日 尺度 検図				
			GOMANY		図面番号 03	

